

～ 令和8年(2026年)は一揆勃発から300年 ～

第8回山中一揆歴史講座を開催します

日時▶ 令和8年8月2日(日) 午後1時30分～午後3時

場所▶ 湯原ふれあいセンター(真庭市豊栄1515番地)

令和8年(2026年)は山中一揆が勃発した享保11年(1726年)から300年の節目の年です。

山中一揆義民顕彰会では、この歴史を風化させず次の世代に引き継ぐことを目的に、昨年3月から今年の夏にかけて多彩な講師による全8回の歴史講座を開催しています。これまで7回開催しており、受講者数は延べ961人、1回あたりの平均137人、そして市外の方が約4割と大変好評いただいております。

最終回となる第8回は、山中一揆野外演劇でも講師・演出を務める映画監督山崎樹一郎さんを講師に迎え「山中一揆を表現すること」と題した講座を開催します。

つきましては、周知にご協力いただきますとともに、当日も取材いただきますようお願いいたします。

歴史講座▶

1.日時 令和8年8月2日(日) 午後1時30分～午後3時(受付 正午～)

2.場所 湯原ふれあいセンター(真庭市豊栄1515番地)

3.講師 映画監督 山崎 樹一郎さん

4.講座概要 山中一揆は古くから様々に表現され語られてきた。その語りからまた表現が生まれ、それを繰り返して、今に語り継がれている。この度、一表現者として考えてきたこととこれからの山中一揆について「祭り」と「演劇」をキーワードに考えてみたい。

(講師プロフィール)

2006年に岡山県真庭市の山あいに移住し農業に携わりながら映画製作をはじめ。過去の作品に、山中一揆の顕彰を続けてきた方や一揆に参加した者の末裔の方など、山中一揆をめぐる人々の声に耳を傾けた映画『つづきのヴォイス -山中一揆から現在-』(2013年)や山中一揆に巻き込まれた一人の農民の生き様を描いた映画『新しき民』(2014年)などがある。『やまぶき』(2022年)はロッテルダムやカンヌ国際映画祭でも上映され、第四回大島渚賞を受賞。



5.申込方法 真庭市湯原振興局(0867-62-2011)に電話で申し込み。または、真庭市ホームページ「山中一揆歴史講座(全8回)」(<https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/60/96814.html>)内の専用申込フォームから申し込み。

6.申込期限 令和8年7月30日(木)

7.参加費 無料

8.その他 歴史講座終了後、ホール入口付近で、7月3日発売開始の書肆亥工房出版(シヨシガイコウボウ)倉敷写真文庫7「山中一揆300年」の販売を行います。※この書籍出版については、令和8年6月30日付で情報提供済です。

お問い合わせ先▶

山中一揆義民顕彰会 会長 浜子尊行
TEL090-4653-0521

発信元▶

湯原振興局地域振興課(担当 升本)
TEL0867-62-2011 FAX0867-62-2097
chiiki_yb@city.maniwa.lg.jp

山中一揆 300年

令和7年度

3月8日(日) 午後1時30分～
第6回「山中一揆を伝えたもの」

～記録と顕彰～ (横山先生最終講座)

講師 横山 定氏 山中一揆研究者 真庭市(旧美甘村)出身

山中一揆終結後、多くの記録・物語、そして供養塔・顕彰碑などが作られました。これらを紹介しながら、山中一揆を伝えようとした人々の想いの一端を見ていきたい。



徳右衛門御崎(仲間)



首無し地蔵(釘貫小川)



公益財団法人
福武教育文化振興財団

【助成】

令和8年度

5月23日(土) 午後1時30分～
第7回「一揆残影」

—その後の社会と人々—

講師 前原茂雄氏 蒜山郷土博物館 館長

山中一揆は、その後の地域社会にどのような影響を与えたのだろうか。じつは第二・第三の山中一揆も生じていた。一揆を繰り返す山中地域特有の事情とは何か。新資料も提示しつつ、農民生活や自然環境の実態に迫る。



田部義民供養祭
(蒜山西茅部)



劇団「山中一揆」(一場面)
土居中河原処刑地跡付近(永津)

8月2日(日) 午後1時30分～
第8回「山中一揆を表現すること」

講師 山崎樹一郎氏 映画『新しき民』監督

山中一揆は古くから様々な表現され語られてきた。その語りからまた表現が生まれ、それを繰り返し、今に語り継がれている。この度、一表現者として考えてきたこととこれからの山中一揆について「祭り」と「演劇」をキーワードに考えてみたい。

全会場:湯原ふれあいセンター
岡山県真庭市豊栄1515

【主催】 山中一揆義民顕彰会

歴史講座

【参加費・無料】

一氣に解る!

いつきに・わかるさんちゅう・いつき

山中一揆



申込み(電話・ネットとも可)

真庭市湯原振興局

(0867)62-2011

詳しくは真庭市ホームページをご覧ください。



【共催】 真庭市・真庭市教育委員会